

# 現代ライフ学部 観光経営学科

## 教育方法と教育の特色ある工夫

本学の各学科・コースは、教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー、以下CP）に基づき、それぞれの特色を活かした教育方法による授業を行っています。さらに、資格取得科目の充実など、教育方法に工夫を重ねながら、教育内容の向上に取り組んでいます。また、大学全体として、全学部生が共通して履修する必修科目、「フレッシュセミナー」「アドバンスセミナー」においては、少人数教育を実践しています。セミナー担当教員は、各学部・学科・コースのCPに基づく学修指導の他、学生生活全般にわたる指導を行っています。これにより学生は、社会人として求められる常識や教養等の汎用的能力と、各自の専攻分野や関心領域に関わる幅広い知識をバランス良く身につけることができます。この「セミナー」は、キャリア教育の一環として、学生の様々な相談にも応じています。

### 【教育方法】

即戦力となる社会人を目指して基礎的な知識の習得を行い、さらに覚えるだけでなく「自分で考える・体験する」ことに指導の重点をおき判断力・行動力の向上を目指しています。1・2年次では観光の概念、地理、文化、観光産業の概要について基礎的な理解をしてもらい、あわせて経営学・マーケティング論などの一般教養を集中して学んでもらいます。3年次では興味のある、または自己の進むべき分野を選択し、4年次でその分野についてさらに深く研究できるよう指導します。

### 【教育の特色ある工夫】

- ・「ホスピタリティ論」では、ビジネスに必要不可欠な心のこもったサービスすなわちホスピタリティの現状を旅行業界、ホテル業界、流通業界の事例から学ばせて、日常の社会生活の中でも人にやさしい行動ができるように指導しています。
- ・「イベントプロデュース」では、プロ野球チームとタイアップし、試合の宣伝、グッズ販売、オーロラビジョン映像作成などの企画・運営に学生を参加させビジネスの実践を経験させています。
- ・「観光資源論」・「地域振興と観光」では、中野区・中野区観光協会・中野区国際交流協会等の協力を得て「なかのまちめぐり博覧会」などで、中野の観光資源の魅力を発信する企画に積極的に参加させています。